

令和8年度 有田町立大山小学校 学校経営方針

1 経営理念

- 学校は、地域の人たちの願いや思い、子供たち一人一人の良さや可能性を伸ばすためにある。
- 学校は、地域や子供たちにとことん寄り添うことができる場所でありたい。
- 失敗は、挑戦したからこそその成果である。

2 経営方針

- 確かな学力、豊かな心、心身ともに元気な体をバランスよく育み、夢や希望に向かって歩み続ける学校づくりをめざす。
- 学校、家庭、地域が互いの思いを尊重し、協力し合う学校づくりをめざす。
- 「おはよう」から「さようなら」まで安心して過ごせる学校づくりをめざす。
- 「働きがい」と「働きやすさ」のある学校づくりをめざす。

3 学校教育目標

おいに学び やさしく まっすぐ伸びる 大山っ子の育成

4 学校教育目標の具体化

(1) めざす学校像

夢や希望にあふれる元気いっぱいの学校

- ・学ぶことが楽しくなる学校（知）
- ・思いやりにあふれ、居心地の良さを感じる学校（徳）
- ・健康で元気いっぱいの学校（体）

(2) めざす児童像とその姿

(知) 主体的に学習に取り組むことができる児童

- ・新しい発見や問いを持つことに喜びを感じ、学ぶことができる
- ・新しいことに積極的に挑戦し、努力することができる

(徳) 互いの思いを受け止め合い、認め合うことができる児童

- ・思いやりのある言動ができる
- ・誰とでも分け隔てなく笑顔で接することができる

(体) 心身ともに健康で元気に身体を動かすことができる児童

- ・安全や健康に気を付け、行動することができる
- ・進んで掃除に取り組むことができる

(3) めざす教師像とその姿

子供や保護者、地域から信頼される教師

- ・子供の声にしっかり耳を傾け、子供のよさを認め、活かすことができる

- ・子供の力を伸ばすために創造的な考えを生み出すことができる
- ・分からないことをそのままにせず、解決に向け努力し続けることができる
- ・自らの Well-being を目指し、体現することができる
- ・時代の変化へ柔軟に対応し、変わり続けることができる
- ・心身ともに健康である

5 重点項目と取組

◎学力向上

学ぶ過程を大切にする授業づくりの推進

- ・校内研究の充実
- ・職員の研修推進

学習習慣の徹底

- ・学習道具の約束
- ・効果的なタブレットの推進

家庭学習の充実

- ・家庭学習の手引き

基礎基本の定着

- ・個別指導と読書の充実
- ・有田っ子スタイルの徹底

◎特別支援教育の充実

特別支援教育に対する知識の深化

- ・校内研修の推進
- ・自立活動の充実

教育相談の充実

- ・生徒指導連絡会の推進
- ・個別相談の充実
- ・早期のケース会議

人権・同和教育の推進

- ・縦わり遊びと縦割り掃除

◎学校と家庭・地域の活性化

コミュニティ・スクールの活用

- ・外部人材（地域の人）、地域資源（地域のもの・こと）の活用
- ・学校評価による PDCA サイクルの充実

積極的な情報発信

- ・学校だより、ホームページ、はなまる連絡帳による情報発信
- ・計画的な授業参観と学校行事の実施
- ・公開授業



令和8年度

おいに学び やさしく まっすぐ伸びる 大山っ子の育成

有田町立大山小学校
ランドデザイン

めざす学校像

夢や希望にあふれる元気いっぱいの学校
(知) 学ぶことが楽しくなる学校
(徳) 思いやりにあふれ、居心地の良さを感じる学校
(体) 健康で元気いっぱいの学校

めざす児童像

(知) 主体的に学習に取り組むことができる児童
・新しい発見や問いを持つことに喜びを感じ、学ぶことができる
・新しいことに積極的に挑戦し、努力することができる
(徳) 互いの思いを受け止め合い、認め合うことができる児童
・思いやりのある言動ができる
・誰とでも分け隔てなく笑顔で接することができる
(体) 心身ともに健康で元気に身体を動かすことができる児童
・安全や健康に気を付け、行動することができる
・進んで掃除に取り組むことができる

めざす教師像

子供や保護者、地域から信頼される教師
・子供の声に耳を傾け、よさを認め、活かすことができる
・創造的な考えを生み出すことができる
・解決に向け努力し続けることができる
・分からないことをそのままにせず、解決に向け努力し続けることができる
・自らのWell-beingを目指し、体現することができる
・変化に柔軟に対応し、変わり続けることができる
・心身ともに健康である

重点目標と取組

《学力向上》

学ぶ過程を大切に授業づくりの推進

- ・校内研究の充実
- ・職員の研修推進

学習習慣の徹底

- ・学習道具の約束
- ・効果的なタブレットの推進

家庭学習の充実

- ・家庭学習の手引き

基礎基本の定着

- ・個別指導と読書の充実
- ・有田っ子スタイル

《特別支援教育の充実》

特別支援教育の知識の深化

- ・校内研修の推進
- ・自立活動の充実

教育相談の充実

- ・生徒指導連絡会の推進
- ・個別相談の充実
- ・早期のケース会議

人権・同和教育の推進

- ・縦わり遊びと縦割り掃除

《学校と家庭・地域の活性化》

コミュニティ・スクールの活用

- ・外部人材(地域の人)、地域資源(地域のもの・こと)の活用
- ・学校評価によるPDCAサイクルの充実

積極的な情報発信

- ・学校だより、ホームページ、はなまる連絡帳による情報発信
- ・計画的な授業参観と学校行事の実施
- ・公開授業